

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED	医学研究審議会プリオン部のチームが公表した新規研究結果により、なぜある特定の遺伝子構成をもつ個人のみが、変異型CJDをこれまでに発症したかの説明が提起された。
											HIV感染	WHO	HIVに感染した女性の数は、世界の各地域において増加している事が示された。
											HIV感染	GDC-MMWR	世界AIDSデー2004のテーマは、女性、少女、HIVおよびAIDSであり、女性に対するHIVおよびAIDSの影響の増加に焦点をおいている
											HIV感染	英HPA CDR Weekly	英国の抗レトロウイルス使用経験者および未使用者におけるHIV薬物耐性率の最新情報に関する報告書
											HIV感染	英SCIEH	世界AIDSデーに、UNAIDSは世界および地域のAIDS推定値および流行の発生の新しい動向について強調しているAIDS Epidemic Update 2004からのデータを発表する記者会見を開催する。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Health Canada	フランス保健省は(vCJD)患者から献血された血液の受血者追跡調査を開始した。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED	最近発表された研究によれば、ヒトPrP遺伝子を発現させた遺伝子組み換えマウスにおける変異型クロイツフェルト・ヤコブ病の発生は、ヒトPrP遺伝子の129コドンがメチオニンホモ接合体であったマウスにおいてのみ発生した。
											HIV感染	ProMED	カナダでサーベイランスデータの主な結果は(CIDPC)に報告されたHIVおよびAIDS診断症例の概要を報告。
											E型肝炎	ProMED	国内の政府研究者らが4県で捕獲されたイナシからE型肝炎ウイルスのRNAを検出したと厚生労働省の研究グループが報告した。
											E型肝炎	IDSC-IDWR	E型肝炎は、無症状病原体保有者を含め、すべての医師に届け出が義務付けられている。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED	輸血用血液の安全性確保に関して高まる懸念。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/02/04	40904	帝国臓器製薬株式会社	日局胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国・オランダ	有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/04	40905	帝国臓器製薬株式会社	日局カリジノゲナーゼ	カリジノゲナーゼ	ブタ膵臓	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/04	40908	中外製薬株式会社	該当しない	ストレプトコックスピオゲネス(A群3型)Su株ベニリン処理凍結乾燥粉末	溶連菌抽出物注射用		有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/04	40907	中外製薬株式会社	該当しない	Bacto Tedd Hewitt Broth	ウシ心臓、骨格筋、骨髄、脂肪組織、結合組織、乳、ブタ心臓、豚臓、胃	ウシ:米国、オーストラリア、ニュージーランド、ブタ:米国、イタリア、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/04	40908	中外製薬株式会社	該当しない	スキムミルク	ウシ乳	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/04	40909	中外製薬株式会社	該当しない	ペプトンN粉末	ウシ乳	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/04	40910	中外製薬株式会社	該当しない	牛肉	ウシ骨格筋	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/04	40911	中外製薬株式会社	エポエチン ベータ(遺伝子組換え)	ヒトインスリン(遺伝子組換え)	ブタ膵臓	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/04	40912	中外製薬株式会社	エポエチン ベータ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン(BSA)	ウシ血液	米国、カナダ	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/08	40913	日立化成工業株式会社		アレルギー性疾患患者から抽出、精製した抗アレルギー性物質	ヒト尿	日本	有効成分	有り	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	J Clin Invest 113(10):1465-1472	実験的にスクレイビーを感染させたげっ歯類の筋肉とクロイツフェルトヤコブ病患者の筋肉からプリオン蛋白が発見された。筋肉への広がり運動神経を介していることが推測された。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature Medicine, 2004, 10(6), 591-593	フランスの研究グループによると、スクレイビーに罹患したヒツジの筋細胞中に異常プリオンタンパクが少量であるが蓄積する。異常プリオンの筋肉への蓄積は、食用肉の家畜では初めてである。
											咽頭結膜熱	IDWR 2004 27, 28, 29, 30週	咽頭結膜熱の報告数が過去10年間で最高となっている。
											HIV	IDWR 2004 28, 44週	3/29~9/28までの国内のエイズの動向について
											細菌性髄膜炎	IDWR 2004 40, 46週	髄膜炎の報告数について
											マイコプラズマ性肺炎	IDWR 2004 46, 48, 50週	マイコプラズマ性肺炎の報告について
											細菌性胃腸炎	IDWR 2004 49, 50, 52週	細菌性胃腸炎の報告について
											トリロタウィルス	第52回日本ウィルス学会学術集会 2004/11/21-23	トリロタウィルスがウシだけでなくヒトにも感染が確認された。
2005/02/08	40914	デンカ生研株式会社	発疹チフスワクチン	卵黄囊	ニワトリの受精卵		製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/10	40915	住友製薬株式会社	酢酸ソマトレリン	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/02/10	40916	株式会社ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ 乾燥濃縮人血液凝固第Ⅳ因子 人ハプトグロビン 人血清アルブミン	ヘパリン	ブタ小腸粘膜	中国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/10	40917	株式会社ベネシス	ウロキナーゼ	精製ウロキナーゼ液	人尿	中国	有効成分	有り			ウイルス感染	ProMED-mail, 20040709,1842 (Viet Nam News Agency, 2004/7/7)	ベトナムで小児に急性脳症を起こしている新種のアルポウイルスが分離された(Nam Dinh virus)。蚊によって媒介される。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Department of Health, press releases notices 2004/0270, 2004/07/22	vCJDを発症したドナーからの輸血を介しての2例目のvCJD伝播が確認された。輸血を受けた患者の検死により脾臓にvCJD病原体が確認された。(2004年4月5日から1980年1月以降に輸血を受けたヒトは血液ドナーから除くことになっている。輸血を受けたどうか不明確でないドナーと、輸血を受けたことのあるアフレーシドナーの排除を2004年8月2日から施行する。)
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.384, 527-529	vCJDを発症したドナーからの輸血を受けた後、五年後に神経学的疾患以外の疾患が元で死亡した患者におけるvCJD感染が解剖で検出された初めての症例の報告。脾臓におけるプロテアーゼ抵抗性蛋白がウエスタンブロットなどによって同定されたが、脳には発見されなかった。プリオン蛋白の免疫組織化学では、子宮頸部リンパ節においても、陽性反応がみられた。この患者はPRNPのコードン129がヘテロ接合体であり、これはvCJD感染症に罹りやすいのはメチオニンホモ接合体のPRNPジェノタイプに限定されないことを意味している。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	Sciencexpress 11 Nov,2004	BSE由来プリオンでの人への一次および二次感染はプリオンソースおよびレピエントの遺伝子の如何により、孤発性CJD様に加えてさらに新規の表現型をもたらす可能性があり、また、ヒトプリオン病の患者すべてをPrPscのタイプに分類したサイベランスを行うことによって、BSE暴露パターンやvCJDプリオンの医原性ソースに関連した新規のPrPscタイプや特定のPrPscサブタイプの相対的頻度の変化を早期に発見できるであろうとする報告である。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											クローイツフェルト・ヤコブ病	DNV Consulting,UK/February 2003	英国海綿状脳症諮問委員会(SEAC)の勧告をもとにして英国保健省から委託を受けた英国のコンサルト会社のDet Norske Veritas(DNV)がvCJDの伝達性病原体から血液及び血液製剤のレシピエントを守るためにvCJD発症者からの血液及び血液製剤のレシピエントの特定とリスク評価を行いさらにリスク削減を目的とした手段の有効性を考察したものであり、2003/21に最終報告として発行された。
											クローイツフェルト・ヤコブ病	BBC News/10 November,2004	アイルランド共和国において、英国滞在していないvCJD患者が初めて確認された。この患者は輸血を受けたことがなく、供血もしたことがない。アイルランド共和国では以前にvCJDと診断された症例があるが、この患者はある時期英国に滞在していた。
											クローイツフェルト・ヤコブ病	Scienceexpress 11 Nov,2004	BSE由来プリオンでの人への一次および二次感染はプリオンソースおよびレシピエントの遺伝子の如何により、孤発性CJD様に加えてさらに新規の表現型をもたらす可能性があり、また、ヒトプリオン病の患者すべてをPrP <sup>sc</sup> のタイプに分類したサベイランスを行うことによって、BSE暴露パターンやvCJDプリオンの医原性ソースに関連した新規のPrP <sup>sc</sup> タイプや特定のPrP <sup>sc</sup> サブタイプの相対的頻度の変化を早期に発見できるであろうとする報告である。
											サルバルボウィルス感染	Journal of Infection Disease 190(11)1900,2004	サルバルボウィルスに対する抗体陽性のマカクサルのコロニーの取り扱い者の血清サンプルについてサルバルボウィルス抗体をしらべた。その結果、暴露された人で、51%の陽性率であったのに対し、暴露されなかった人では35%であった。また、ヒトサルバルボウィルスB19ベースのELISAではサルバルボウィルスはヒトの骨髄単核細胞でも増殖し赤血球前駆細胞に毒性があることを示した。これらのことから、サルバルボウィルス人獣共通感染症である可能性が示唆された。
2005/02/10	40918	日研化学株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	下垂体性性腺刺激ホルモン	ヒト(閉経期婦人)尿	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/14	40919	日本製薬株式会社	トロンピン 加熱人血漿たん白 乾燥ポリエチレングリコール処理 人免疫グロブリン 乾燥人血液凝固第Ⅲ因子複合体 乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ 人血清アルブミン(20%) 人血清アルブミン(25%) 人免疫グロブリン	ヘパリン	ブタ腸粘膜	ブラジル	製造工程	無し	有り	無し	インフルエンザ	WHO/CSR, 2004/08/25	中国の研究者が中国のいくつかの地域における農場のブタが、トリインフルエンザH5N1株に感染したと発表した。中国の農業省は、この研究者の発見を確認した。
2005/02/14	40920	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	チソキナーゼ	ヒト胎児肺細胞	米国	有効成分	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/02/14	40921	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	無し	無し	無し			
2005/02/14	40922	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/14	40923	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	ブタペプトン	ブタ胃	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/14	40924	旭化成ファーマ株式会社	チソキナーゼ	抗チソキナーゼモノクローナル抗体	マウスミエロマ細胞及びマウス抗チソキナーゼ抗体産生脾臓細胞から作成したハイブリドーマ	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/14	40925	三共株式会社	フィブリノリジン、デオキシリボヌクレオース	フィブリノリジン	牛の血漿	ニュージーランド	有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/14	40926	三共株式会社	フィブリノリジン、デオキシリボヌクレオース	デオキシリボヌクレオース	牛の脾臓	ニュージーランド	有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/15	40927	泉工医科工業株式会社	人工心肺装置の付属品 人工心肺用血液回路	ペパリン	ブタ小腸粘膜	米国	製造工程	有り	無し	無し	アフリカ豚コレラ	OIE Disease Information, 17(48), 2004/11/26	ブルキナファソ国のある地域でブタ14900頭がアフリカ豚コレラに感染し601頭が死んだ。
											アフリカ豚コレラ	OIE Disease Information, 17(48), 2004/11/26	エリトリア国のある地域でブタ900頭がアフリカ豚コレラに感染し、45頭が死んだ。
											アフリカ豚コレラ	OIE Disease Information, 17(48), 2004/12/24 18(1)2005/1/7	ナミビア共和国のある地域でブタ 245頭がアフリカ豚コレラに感染し29頭が死に、残りは殺処分となった。
											口蹄病	OIE Disease Information, 18(1)2005/1/8	コロンビアで発生した口蹄病の流行は終焉を迎えた。
2005/02/15	40929	興和株式会社	チソキナーゼ	チソキナーゼ	ヒト胎児の肺に由来する正常二倍体線維芽細胞	米国	有効成分	無し	無し	無し			
2005/02/15	40930	興和株式会社	チソキナーゼ	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	無し	無し	無し			
2005/02/15	40931	興和株式会社	チソキナーゼ	ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/15	40932	興和株式会社	チソキナーゼ	ペプトン	ブタの胃	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/15	40933	興和株式会社	チソキナーゼ	抗チソキナーゼモノクローナル抗体	マウスミエロマ細胞及びマウス抗チソキナーゼ抗体産生脾臓細胞から作製したハイブリドーマ	米国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/02/17	40934	株式会社第一ラジオアイソトープ研究所	ヨウ化人血清アルブミン	ヨウ化人血清アルブミン	ヒト血液	米国	有効成分	無し					
2005/02/21	40935	日本ケミカルリサーチ株式会社	ミリモステム	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	日本、米国	添加物	有り					
2005/02/21	40936	日本ケミカルリサーチ株式会社	ミリモステム	ミリモステム	ヒト尿	中国	有効成分	無し					

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/02/21	40937	麒麟麦酒株式会社	エポエチンアルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	アメリカ合衆国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り					
2005/02/21	40938	麒麟麦酒株式会社	エポエチンアルファ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓由来トリプシン	アメリカ合衆国、カナダ	製造工程	有り					
2005/02/21	40939	麒麟麦酒株式会社	エポエチンアルファ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞	アメリカ合衆国	製造工程	有り					
2005/02/21	40940	清水製薬株式会社		ヘパリンカルシウム	健康なブタの腸粘膜	中国	有効成分	有り					
2005/02/21	40941	清水製薬株式会社	イオフェンインスリン水性懸濁注射液	インスリン	健康なウシの膵臓	アメリカ、カナダ	有効成分	無し					
2005/02/21	40941	清水製薬株式会社	インスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なウシの膵臓	アメリカ、カナダ	有効成分	無し					
2005/02/21	40941	清水製薬株式会社	インスリン注射液	インスリン	健康なウシの膵臓	アメリカ、カナダ	有効成分	無し					
2005/02/21	40941	清水製薬株式会社	プロタミンインスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なウシの膵臓	アメリカ、カナダ	有効成分	無し					
2005/02/21	40941	清水製薬株式会社	結晶性インスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なウシの膵臓	アメリカ、カナダ	有効成分	無し					
2005/02/21	40942	清水製薬株式会社	イソフェンインスリン水性懸濁注射液	インスリン	健康なブタの膵臓	オランダ、フランス	有効成分	無し					
2005/02/21	40942	清水製薬株式会社	インスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なブタの膵臓	オランダ、フランス	有効成分	無し					
2005/02/21	40942	清水製薬株式会社	無晶性インスリン亜鉛水性懸濁注射液	インスリン	健康なブタの膵臓	オランダ、フランス	有効成分	無し					
2005/02/22	40943	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅶ因子	血液凝固第Ⅶ因子	ヒト血液	日本	有効成分	有り					
2005/02/23	40944	持田製薬株式会社	インターフェロンアルファ ベータ	人血清アルブミン	ヒト血液	①②③米国、④日本	添加物・製造工程	有り					
2005/02/23	40944	持田製薬株式会社	インターフェロンアルファ(BALL-1)	人血清アルブミン	ヒト血液	①②③米国、④日本	添加物・製造工程	有り					
2005/02/23	40945	持田製薬株式会社	インターフェロンベータ	インスリン	ウシ膵臓	米国	製造工程	有り					
2005/02/23	40948	持田製薬株式会社	インターフェロンアルファ(BALL-1)	ウシ胎仔血清	ウシ胎仔血清	オーストラリア	製造工程	有り					
2005/02/23	40947	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ	ウシ血清	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	有り					
2005/02/23	40948	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ	トリプシン	ブタ膵臓		製造工程	有り					
2005/02/23	40949	持田製薬株式会社	インターフェロン ベータ	カルボキシペプチダーゼ	ブタ膵臓	米国	製造工程	有り					
2005/02/23	40950	持田製薬株式会社	日本薬局方 ヘパリンナトリウム注射液	日局ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	フランス	有効成分	有り					
2005/02/24	40951	日本メジフィジックス株式会社	診断薬	ガラクトシル人血清アルブミンジェチレントリアミン五酢酸テクネチウム	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	有り					
2005/02/24	40952	ZLBベアリング株式会社	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストラリア	有効成分	有り					
2005/02/24	40953	ZLBベアリング株式会社	人C1-インアクチベーター	人C1-インアクチベーター	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストラリア	有効成分	有り					
2005/02/24	40954	ZLBベアリング株式会社	フィブリノゲン第XⅢ因子	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り					
2005/02/24	40954	ZLBベアリング株式会社	ペプシン処理人免疫グロブリンG	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り					

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/02/24	40954	ZLBベ어링株式会社	乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り					
2005/02/24	40954	ZLBベ어링株式会社	人血清アルブミン	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り					
2005/02/24	40954	ZLBベ어링株式会社	人免疫グロブリンG	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り					
2005/02/24	40954	ZLBベ어링株式会社	破傷風抗毒素	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中国	製造工程	有り					
2005/02/25	40955	アポットジャパン株式会社	バリビズマブ(遺伝子組換え)	濃縮リピッド	羊毛	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有り					
2005/02/28	40956	シェリング・プラウ株式会社	インターフェロンアルファ-2b(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	有り					
2005/03/03	40957	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン	初代腎臓培養細胞	ウサギ腎臓	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/03	40958	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラクトアルブミン	ウシ乳	アメリカ、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP、報道発表(2004/11/1)	BSE感染が確認された農場で死亡した94ヶ月齢の牛(国内11例目)の各種組織における異常プリオンたんぱく質の蓄積について調査したところ、坐骨神経の末梢神経組織や副腎から、わずかな量の異常プリオンたんぱく質がウェスタンブロット法によって検出された。
2005/03/03	40959	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	血清	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP、報道発表(2004/11/1)	BSE感染が確認された農場で死亡した94ヶ月齢の牛(国内11例目)の各種組織における異常プリオンたんぱく質の蓄積について調査したところ、坐骨神経の末梢神経組織や副腎から、わずかな量の異常プリオンたんぱく質がウェスタンブロット法によって検出された。
2005/03/03	40960	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 組織培養不活化狂犬病ワクチン	筋アデニル酸	ウマ肉	アメリカ	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/03	40961	財団法人化学及血清療法研究所	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥細胞培養痘そうワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド	ペプトン	ブタ胃	アメリカ、日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/03	40962	財団法人化学及血清療法研究所	乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 組織培養不活化狂犬病ワクチン	コレステロール	ヒツジ毛	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/03	40963	財団法人化学及血清療法研究所	インフルエンザHAワクチン インフルエンザワクチン 乾燥細胞培養痘そうワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラクトビオン酸エリスロマイシン	ウシ乳	オランダ	製造工程	無し	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省HP、報道発表(2004/11/1)	BSE感染が確認された農場で死亡した94ヶ月齢の牛(国内11例目)の各種組織における異常プリオンたんぱく質の蓄積について調査したところ、坐骨神経の末梢神経組織や副腎から、わずかな量の異常プリオンたんぱく質がウェスタンブロット法によって検出された。
2005/03/07	40964	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウシの肝臓	ウシの肝臓	日本、米、オーストラリア、ニュージーランド(日本及び米産の原材料は次回種菌培養より使用しない予定)	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/07	40965	財団法人阪大微生物研究会	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ビーフハートインフュージョン	ウシの心臓	インド、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/07	40967	財団法人阪大微生物病研究会	コレラワクチン ジフテリア破傷風混合トキソイド 成人用沈降ジフテリアトキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	スキムミルク	ウシの乳	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/07	40968	財団法人阪大微生物病研究会	ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド 破傷風トキソイド 百日せきジフテリア混合ワクチン 百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 百日せきワクチン	ポリペプトン	ウシの乳	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/08	40969	東菱薬品工業株式会社	ヘモコアグラゼ注射液	ヘモコアグラゼ	蛇毒	ブラジル	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/08	40970	東菱薬品工業株式会社	幼牛血液抽出物	ソルコセリル	幼牛血液	オーストラリア、ニュージーランド	有効成分	有り	無し	無し	原虫・肺炎・レプトスピラ症	Veterinary Record(VET.REC.)(United Kingdom)2004,28AUG.255-258	①コクシジウム症の大きな増加が確認された。②子牛に肺炎の発症の増加が確認された。③幼牛にLeptospira Hardjoの発症の増加が確認された。



受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											原虫・サルモネラ症	Veterinary Record(VET.REC.)(United Kingdom)2004.02OCT,409-412	①8月にNeospora Caninumの深刻な流行の発生が報告された。②サルモネラ症例の急増が報告された。
											炭疽	Canadian veterinary journal.La revue veterinaire canadienne 2004.45(8),516-7	2004年1月中旬に牛の突然死が170頭発生した。その後も突然死が続いた。開業医と州及び国の研究機関で連携し、調査した結果、炭疽菌によるものであることが判明した。
											寄生虫感染	Acta Tropica(Netherlands)2004.231-236	メキシコで初めて、牛由来のエノキコックス症に感染した患者が報告された。
											クローン	Medecine Veterinaire du Quebec2004.34(1-2),90-92	Mycobacterium avium subsp paratuberculosisがクローン病の原因となる根拠を述べて感染経路について考察している。
											クローン	Lancet.2004.364(9432)396-7	Mycobacterium avium subsp paratuberculosisがクローン病の原因となる根拠を述べて感染経路について考察している。
											クローン	Lancet.2004.364(9439)1039-44	Mycobacterium avium subsp paratuberculosisがクローン病の原因となる根拠を支持するデータが得られたことを述べて感染経路について考察している。また、オーストラリアのクローン病に対するマクロライド系抗生剤物質治療の臨床試験の大成功についても触れている。
2005/03/09	40971	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	トリプシン	ブタ膀胱	アメリカ合衆国、カナダ	製造工程	有り	無し	無し			
2005/03/09	40972	武田薬品工業株式会社	乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥まむし抗毒素 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ペプシン	ブタ胃	アメリカ合衆国	製造工程	無し	無し	無し	E型肝炎ウイルス	Emerg.Infect.Dis.2004;10(5):953-955	英国のE型肝炎ウイルスに感染した急性患者から分離したウイルス株が英国のブタの集団感染に関係している株であると同定された。これはわが国の株と近縁性がある。これらのことは自然発生しているE型肝炎は人獣共通であると示唆され。
2005/03/09	40973	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	ニワトリ胚細胞	ニワトリ胚	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40974	武田薬品工業株式会社	インフルエンザHAワクチン	発育鶏卵	発育鶏卵	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40975	武田薬品工業株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド	ウシ心臓透析外液	ウシ心臓	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/08	40976	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン 弱毒生風しんワクチン 日本脳炎ワクチン	ラクトアルブミン水 解物	ウシの乳	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40977	武田薬品工業株式会社	コレラワクチン ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド ワイル病秋やみ混合ワクチン 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥痘そらワクチン 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン	ポリペプトン	ウシの乳	ニュージーランド、中国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40978	武田薬品工業株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチンキット 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド	カザミノアシド	ウシの乳	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40979	武田薬品工業株式会社	沈降破傷風トキソイド	ウシ肉水	ウシ肉	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40980	武田薬品工業株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド	ウシ肝臓	ウシ肝臓	オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40981	武田薬品工業株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降精製百日せきワクチン 沈降破傷風トキソイド	スキムミルク	ウシの乳	アメリカ合衆国、日本	製造工程	無し	無し	無し			

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/09	40982	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン 乾燥日本脳炎ワクチン 日本脳炎ワクチン	ウシ血清	ウシ血液	①～③⑦アメリカ合衆国、④～⑥ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40983	武田薬品工業株式会社	ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥破傷風ウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン 沈降破傷風トキソイド	バクトカジン	ウシの乳	ニュージーランド、アメリカ合衆国、オーストラリア	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40984	武田薬品工業株式会社	ジフテリアトキソイド ジフテリア破傷風混合トキソイド 乾燥ジフテリアウマ抗毒素 沈降ジフテリア破傷風混合トキソイド 沈降精製百日せきジフテリア破傷風混合ワクチン	ウマ血清	ウマ血液	ニュージーランド	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40985	武田薬品工業株式会社	乾燥痘そうワクチン 痘そうワクチン	ウシ皮膚	ウシ皮膚	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40986	武田薬品工業株式会社	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生麻しんワクチン	筋アデニール酸	ウマ筋肉	アメリカ合衆国	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40987	武田薬品工業株式会社	ワイル病秋やみ混合ワクチン	ウサギ血清	ウサギ血液	日本	製造工程	無し	無し	無し			
2005/03/09	40988	武田薬品工業株式会社	乾燥ジフテリア抗毒素 乾燥まむしウマ抗毒 乾燥破傷風ウマ抗毒素	ウマ免疫グロブリン	ウマ血清	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/10	40989	日本シェーリング株式会社	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜	中華人民共和国	有効成分	有り	無し	無し	インフルエンザ	PROMED-Mail 2004822.2330:Chinese Journal of Preventive Vetrinary Medicine 2004; 26(1).Chinese	中国でのブタからのH5N1型及びH9N2鳥インフルエンザウイルスの分離と特性の評価。中国のブタ集団におけるH9N2鳥インフルエンザウイルス感染を確定したものであると同時にブタ集団でのH5N1型鳥インフルエンザウイルス新興感染の初報告でもある。
											大腸菌性胃腸炎	PROMED-Mail 20040914.2564:Organgeville(On)Banner	ブタロースト大会に参加後2名が腸管出血性大腸炎O157陽性となった。調査では病原性大腸炎の感染源は特定されておらず、パーティーで供された食品の検体は検査用に入手できなかった。
											E型肝炎	PROMED-Mail 20041128.3138:Daily Yomiuri Online,sun 28 Nov 2004	ブタの肝臓を摂取した6名がE型肝炎ウイルスに感染し、うち1人が劇症肝炎で死亡したと2004年11月27日に公表された。今回の事例は日常的に食品が原因となったヒトへのE型肝炎感染伝播の日本で初の報告事例であると、厚生労働省当局者は述べた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/03/10	40990	大日本製薬株式会社	コンドロイチン	コンドロイチン硫酸ナトリウム	ウシの軟骨「気管」	米国、メキシコ	添加物	無し	無し	無し	クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet.2004.364(9433)、529-531.Gregori L et al.	輸血用の血液の場合、白血球を分離除去することでプリオン病の感染が防止できるかについて検討した。ヒツジのスクレイピーを感染させたハムスターの血液から白血球を除いた分画を別の動物に輸血した。感染率は大幅に低下したが、かなりの程度で感染が見られた。
											BSE	J Vet Med B Infect Dis Vet Public Health 2004.51(5),209-215.Miyashita M et al.	ドイツのバイエル地方で臨床症状からBSEの疑われたウシ26頭の脳について、組織病理学および免疫学的両面から検証した。このうち6頭は明確なBSE反応がみとめられ、他20頭は他の疾患であった。
											スクレイピー	J Vet Diagn Invest 2004.16(4),316-321.Hamir AN et al.	ヒツジのスクレイピー由来試料をシカの脳内に接種した結果、シカの脳内に異常プリオンが沈着・増殖した。組織病理検査および免疫化学検査においては、シカの慢性消耗性疾患と区別できなかった。
											クロイツフェルト・ヤコブ病	J Pathol.2004.203(3),733-739.Hilton DA et al	英国における扁桃腺と盲腸に対する異常プリオンたんぱく質の集団検査結果である。変異型CJD未発症のヒト、すなわち通常の英国国民から抽出された。12674例の検査試料(盲腸)中、3例で陽性と判定された。潜在的vCJD患者の献血した血液による新たなvCJD患者の発生に関して、英国では非常に危惧されている。
2005/03/14	40991	アボットジャパン株式会社	レビパリンナトリウム	レビパリンナトリウム	ブタ小腸粘膜ヘパリン	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/14	40992	川崎三鷹製薬株式会社	胎盤性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン	ヒト尿	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/14	40993	日本メジフィジックス株式会社	診断薬	ラクチネウム大凝集人血清アルブミン	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/15	40994	ファイザー株式会社	ダルテパリンナトリウム	ダルテパリンナトリウム	ブタの腸	中国	有効成分	無し	無し	無し			
2005/03/15	40995	株式会社フジモト・ダイアグノスティックス		ワクシニアウイルス接種家兎炎症皮膚抽出液	日本白色種家兎皮膚抽出液	中国	有効成分	無し	無し	無し			